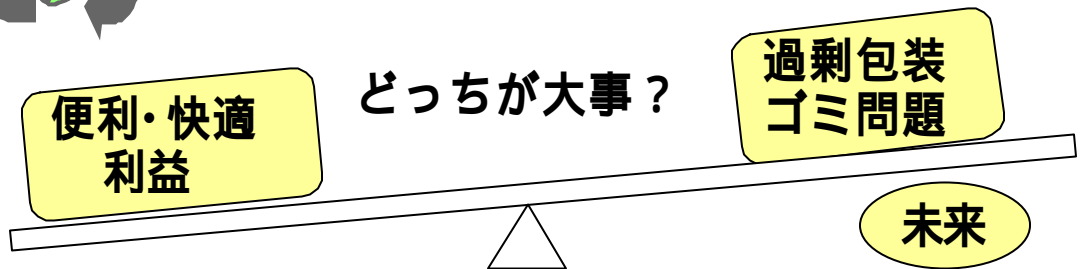




実施 1998年6月～8月



「お店を変えよう！私達も変わろう！」を合い言葉に
身近なスーパーマーケットの
リサイクル度チェックをしました！

お店の皆さん！ご協力ありがとうございました！



調査員の皆さん！ご苦労様！

リサイクルチェック報告集

「ゴミゼロプラン静岡」市民ネットワーク編

< 目次 >

はじめに	1 P
リサイクルチェックの集計結果(結果と分析)	2 ~ 5 P
お店の反応から...	6 ~ 7 P
「調査員」の感想から	8 ~ 11P
リサイクルチェックの調査員の皆様へ	12P
リサイクルチェック全項目回答一覧	13 ~ 14P
リサイクルチェックはだか売り集計表	15 ~ 16P
調査表(裏、ゴミ問題資料付き)	17 ~ 18P
「ゴミゼロプラン静岡」市民ネットワークとは	19P



< はじめに >

川崎のゴミ問題連絡会のスーパー等の調査活動にならい静岡でも何らかの調査活動をしたと考えたのが今年の2月でした。いざやろうとしてみると、いろんな意見、いろんな調査方法等戸惑うことばかりで、なにかよくわからないまま見切り発車で勢いでやっけてしまいました。それでも何とか報告集作成にたどり着けたのは多くの人の努力の結果であると感謝しています。

スーパー、コンビニ、ドラッグストア等は私達市民に食料品をはじめとする様々な商品を提供してくれています。しかし、ふと気が付けば、便利さ・手軽さと引き換えに私達に大量のごみをも提供してくれていたのです。過剰包装はお店にとっても経費と人件費の増加をもたらします。それでも過剰包装が続くのは、お店ばかりのせいではなく明らかに消費者の責任もあります。リサイクルチェックの目的・目標は「ゴミを作り出した責任は誰にあるのか?」というような「悪者退治」ではなく、消費者とお店の「共同の学習の場」を作りたかったからです。良いお店を認定することも大事ですが、過剰包装をついしてしまうお店の人と自然体で話しができれば何か生まれたいらうかという期待感がありました。そして実際、「お店の反応から」や「調査員の感想」を読んでもいただければわかるように、忙しい中でもお店と調査員と色々な会話を実現することができました。これらは大きな成果だと思いました・

もうひとつはこのリサイクルチェックを始めるにあたり、主婦や学生がお店に行って、忙しい店長さんが相手などしてくれないのではないだろうか? という心配がありました。男であり、いいオジサンの私がいくのとは大違いの反応があるという意見が出されたのです。

ところが現実には逆、ほとんどのお店で丁寧な対応をしていただいたのです。このことは一人の消費者としてお店の人と対等に話しができるんだという自信ができたのではないのでしょうか。もちろん逆に丁寧に話しをしていただき過ぎて疲れてしまった調査員もいたようでした。ゴミ問題を考えたり、環境問題を考えたりすれば「自分一人が何かをしても……」「私個人に何ができるというのか?」とか自問自答をしがちです。調査員として参加した人、この報告集を読まれた方々が一人でも多く、自信を持って「ゴミ問題」「環境問題」に取り組むようになってくれればと思っています。

皆さんの努力の割には編集者の能力不足で十分な報告集にはならなかったことをお詫び申し上げます。

リサイクルチェックの集計結果

A. 調査店舗 44店舗以上（調査集計は37店舗）

B. 調査活動参加者 30名以上（感想文は16人）

C. 調査集計用紙の種類

感想文集は2種類あります。 お店の反応から 「調査員」の感想から
集計用紙は2種類あります。 全項目回答一覧表 はだか売り集計表

計4種類に分かれています。

< 調査集計の結果と分析 >

調査するにあたって、統一した調査の方法を集計の仕方について十分に意思統一ができたわけでもなかったため、必ずしも正確な調査ができたとは言い難い部分がありました。それぞれの集計の見方と多少のコメントを付け加えたいと思います。

[1] 過剰包装

レジ袋対策はほとんど無し！

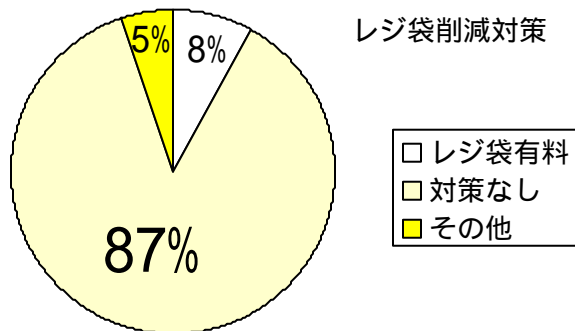
レジ袋の削減対策について

レジ袋の有料化（いずれも10円）を実施しているのは生協と駅南トポスだけでしたが、布袋を無料で配ったり（大恵）「レジ袋を要りますか」の声掛け運動をしていたりしているお店もありました。ただ全般的にはまだまだ遅れているようでした。「中小のお店でレジ袋の有料化をしたりしたら店はつぶれてしま

う」という意見は耳しましたし、確かにレジ袋は無料でもらえるものという認識が消費者に浸透しており、「一人で何枚も要求するお客さんもいる」というのは本当だろうと思われます。「地域で一斉にレジ袋の有料化をする」とかという方法をとらないと中小店舗にとっては小さなことのようにも難しいことかもしれないと思いました。

はだか売り商品について

調査用紙には調査員がはだか売りをしている野菜類の名前を記入するようにしたのですが、同じ商品でもはだか売りとラップやトレーで売っている場合、多少の季節、時間帯によって、商品のはだか売りの実態は違っていったようでした。調査員によっては全部の商品名を書かなかった人もありましたので、はだか売りの種類が多いから、少ないからで本当の実態を表していないかもしれません。全項目回答一覧表を参



考にチェックをしてみてください。

表からは大根、キャベツ、キウイ、りんご等々とはだか売りがされている率が高いことがわかります。しかし、こういう商品ですらラップやトレーで売られている場合も数多くあったのも事実です。

「豪華に見せたいから」と不必要な包装がされているのも事実です。無包装の野菜・果物ほど新鮮であることも事実です。ただお店舗側とすれば、全部その日に売れば無包装の方が手間も経費もかからなくて楽なのでしょうが、それもいかない。「お客が商品に触り過ぎる」から痛み易くなりがちだからというお店の言い分はもっともです。だか売りの多い欧米の八百屋さんで商品に触って見比べていたらおそらくお店のご主人に怒られるでしょう。ここで一般消費者の問題が出てきます。

[2]リターナルビン、詰換え商品

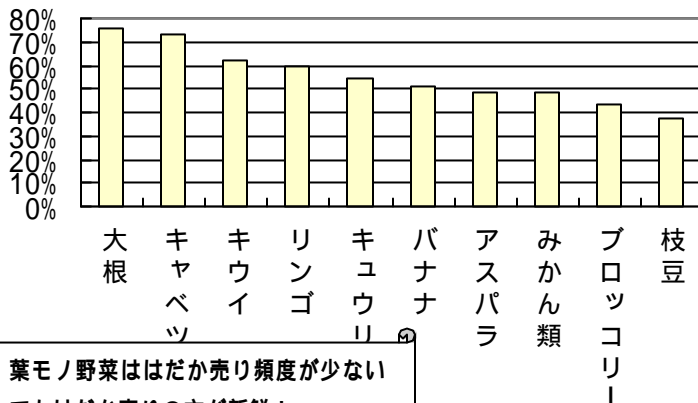
リターナルビンの使用と回収

お酒の一升ビンとビールビン以外は皆無でした。商品は確認できませんでしたがビン入り牛乳販売して回収していると答えてくれたお店はありました。

詰換え商品の種類

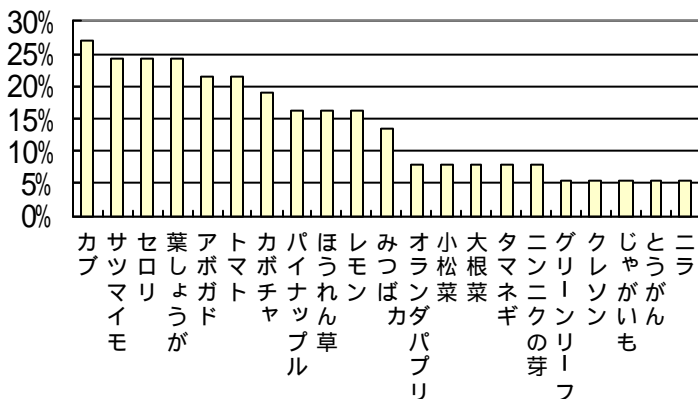
アンケートを作成するにあたって、調査にあたっても充分意思統一ができないまま調査を実施してしまいました。私の予想以上に世の中に詰め替え商品が出回っており、(特に液体合成洗剤類)その種類をチェックするのはなかなかたいへんで調査用紙にもほとんど種類数がかいてありませんでした。とりあえず 印の数を書きおきました。がこれも目安でしかありません。

はだか売り頻度が多かった商品



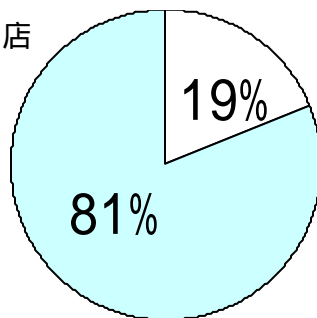
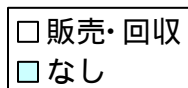
葉モノ野菜ははだか売り頻度が少ないでもはだか売りの方が新鮮！

はだか売り頻度が少なかった商品



リターナルビン、お酒以外無し！

リターナルビンを使っているお店



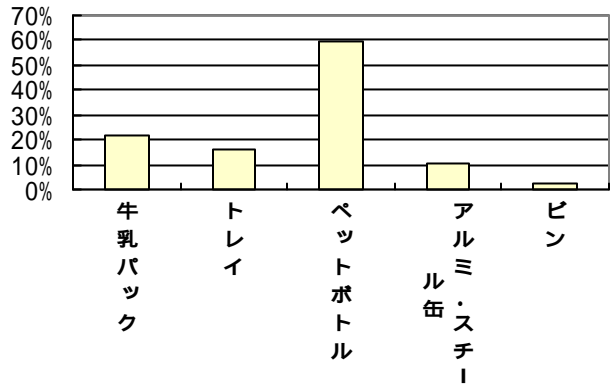
[3]店頭回収について

店頭回収はペットボトルが中心、それも自治体ルートが中心！

店頭回収の種類

静岡市で行っているペットボトルの店頭回収だけといってもよいほど、独自ルートで処理する店頭回収が行われていませんでした。それでも牛乳パックとトレーを回収しているお店はその地域毎にありそうで消費者の努力次第で見つけられそうです。

店頭回収実施率



ペットボトルのリサイクルには1本あたり約30円かかります。だれがどのように負担するのがよいのでしょうか？

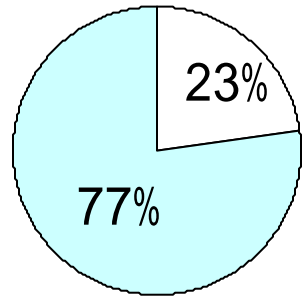
回収ルート

トレーと牛乳パックは回収しているだけというお店がありました。スーパーへの店頭回収の行き先チェックもたいへん重要のようです。独自ルートによる店頭回収の実施はまだまだ中小の場合難しそうです。行政の役割を期待する声は数多く聞かれました。

リサイクルしないという意味
どうも燃やしているらしい!?

ペットボトルのリサイクルルート

- 独自ルート
- 自治体ルート



[4]地球にやさしい商品

について

1秒間に1500坪以上の熱帯林が消滅しています！

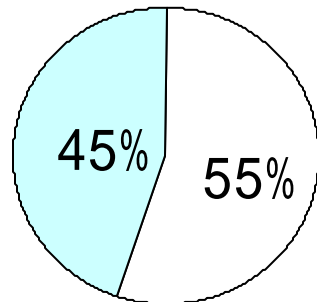
それでもパルプ100%のトレットペーパーが売られています!?

トレットペーパー

回答が書き入れられた店舗での平均は一店舗に平均約5種類のトレットペーパーがありその内約3種類が再生紙トレットペーパーでした。これは意外に再生紙が多いと感じられる方もおられるでしょうが、十年前はトレットペーパーの9割以上が再生紙だったことを思えば深刻な事態です。特にせっかく再生紙トレットペーパーを売っているのに店長ですら純パルプものだと思い込んでいたケースが多くありました。

有効回答26店舗の再生紙トレットペーパー販売率

- 再生紙トレットペーパー種類数
- 純パルプトレットペーパー種類数



古紙入りティッシュ

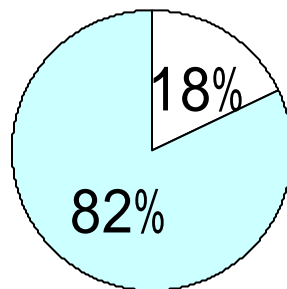
これは生協を中心に6店舗のみ。

ティッシュ販売33店舗の古紙入りティッシュ販売率

**ティッシュはパルプ 100% の天下！
まだまだです！**

再生品の販売は5店舗のみ。

古紙入り取扱店
 パルプ 100%のみ



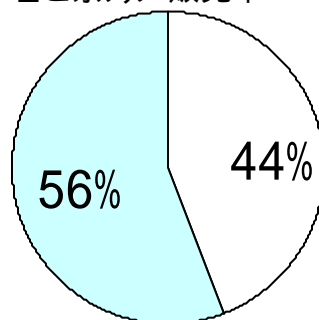
非塩ビのラップの販売

まだ半分以上は塩ビ系ラップのみ販売！大丈夫？ダイオキシン！

これは37店舗中14店舗のみでした。ただマスコミの影響もあってか、塩ビ系ラップしか置いてないお店でも早く切り替わらなきゃなあという雰囲気はかんじられました。

ラップ販売34店舗の非塩ビ系ラップ販売率

非塩ビ系取扱店
 塩ビ系のみ



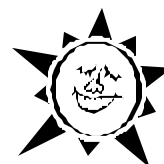
[5] お店の環境対策

生ゴミの処理

多くは業者又は自治体による焼却処理でしたが、一部堆肥化、飼料化もありました

その他

通い箱やダンボールのリサイクルは半分以上のお店で実施されています。発泡スチロールのリサイクルも業者経由で行われているようですが、回収後の実態は不明でした。業務用の非塩ビ系のラップは皆無と言ってよいでしょう。ドイツなどで見られるように包装材を極力取ってお店に置いて帰る客が少しずつでも増えてはきているようです。そこでレジでゴミ箱が重要になってくるわけです。ただそういうお客を否定的に「変わり者」と評価するお店の意見はありました。



お店の反応から…



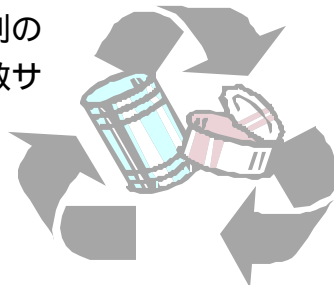
<レジ袋>

- ・買い物袋持参を奨励しないのは盗難防止の目的もある。
- ・布袋を500枚購入して無料で分けたが常連の人も使わず分けるのを止めた。レジ袋は炭化のダイオキシンの出ないもの。

<包装>



- ・トレーは衛生上から使用。特に保健所から「バラ売りはやめるように」との指摘があったのでトレーは必要。(パプリカが少し前まではだか売りしていたのがラップして売ってあった)
- ・野菜は鮮度が一番。
- ・ラップは鮮度保持の為やはり必要。はだか売りだと鮮度が落ちるし、下から取るので品物が傷む。
- ・ラップしてある野菜は新鮮ではない。無包装の方が新鮮でよく売れる。青果部だけで1ヶ月のラップ代は10万円。生姜のトレーは高く見せたいから。(よくないけれど……)
- ・可能な限りバラ売りをしたいのだが……。包装代は1ヵ月20~30万円。
- ・お皿を持って来てもらったの対面販売は理想だけれど……。お客さんは他人が触れたものを嫌がる。
- ・トレーはできるだけ避けるようにしているが産地から包装してあるものがある。
- ・小規模の店ではいかにして売り上げを伸ばすかが焦点。安く売るためには無駄なものは省きたいが客向きはどうにもならない。店内陳列のトレーとか、容器類は何回でも使うようにしている。行政サイドで店にリスクがないように制度をしっかりとってほしい。

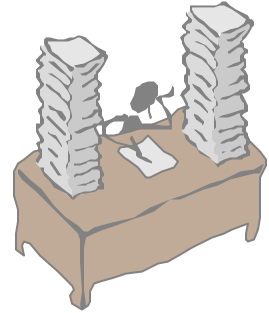


<店頭回収>

- ・牛乳パックやトレーの店頭回収を以前やったことがあるがお客様のマナーの悪さには参ってしまった。今はやっていない。
- ・牛乳パックは回収しているだけ。

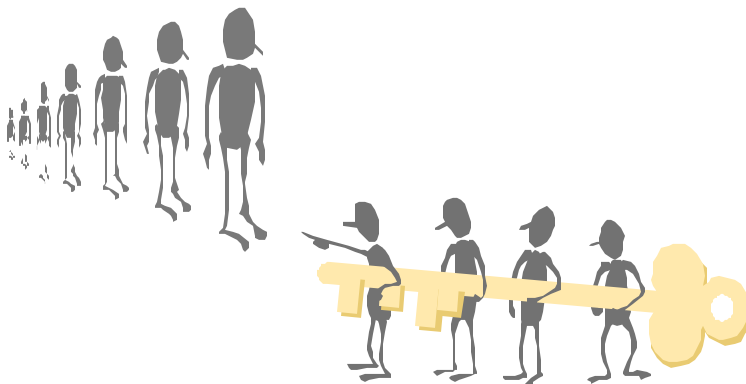
<静岡市のゴミ行政について>

- ・静岡は市のゴミの回収の仕方が(分別の点で)遅れている。
- ・行政のリーダーシップが大事。
- ・行政から話しがくる事には前向きに取り組んでいきたい。



<その他>

- ・粉石けんは過去において取り扱っていたが売れなかったので止めた。
- ・不景気のため安いものへ流れる。
- ・小さい店なのでそこまで手をかける余裕がない。
- ・ゴミ問題には全面的に取り組みたい。従業員と意識を変えようと今日話したばかり。包装もダイオキシンが出ないものを。
- ・カップラーメンをやめた。(カップラーメンの危険性を知ったので)
- ・私たちのような業者が率先して環境問題に取り組むべきだと考えている。
- ・ペットボトルの回収くらいしかしていないが、心がけてはいる。
- ・ペットボトル等かなり集まるが再生品がなかなか売れないものもあるので表示宣伝を積極的にやっていきたい。
- ・すべて本社で決めることなどで、それに従うだけ。



「調査員」の感想から

< お店もけっこう努力してるんだ! ? >

意外だったのはお店の対応が好意的だったこと。スーパーOの店長さんもT店の店長さんも「この忙しいのにあんたたち何者？」という顔ひとつせず、丁寧に正直に答えてくれました。特にT店では店内で食品包装用に使っているラップが、塩ビか否かを私たちの目の前で業者に電話を掛けて確かめてくれました（残念ながら塩ビラップでしたが……）。

2つ目の驚きは「このままではよくない。店としてもっと努力したい」と思っているお店が多かったこと。自然食品を扱うK屋の店長さんは「丁度今朝、従業員たちと、この紙（リサイクルチェック表）に書かれているようなことをやっていこうと話したところなんですよ」と、膝を打っておっしゃった。両者にとって渡りに船、消費者の希望を受け止めたいと思い始めたお店がぼつぼつと出てきたと考えられます。

今まさに使い捨て社会からリサイクル社会に生まれかわりたいと、思っている。そんな感触を得ました。



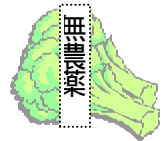
< やっぱり来たか！と思われたのだろう！ >

「そうか、やっぱり来たか。全く予想外の客でもないが来てほしくない人たちだ。」

私が回ったスーパー何店舗かで、来意を告げアンケート用紙を渡すと、それに目を通す店長の顔からこんな表情が一瞬のうちに読み取れる。ちょっと深読みしすぎでしょ

うか。やっぱり私の中に「あんたたち何にもわかっちゃいない」という思いがあるのかしら。でもそれは向こうも同じこと。「生き残りをかけたし烈な戦いを繰り広げているスーパー業界でそんなきれいなことを言っていて生きていけるか。あんたたち何にもわかっちゃいない。」お互い気持ちをもっと押し殺して、平和的に「今の世の中、環境問題はさけては通れない時代、お互いできることはやっていきましょうよ」というお話をして帰ってきました。

ただ安い、見栄えがいいだけではとびつかない消費者だっているんだということがわかっていただけだろう。それだけで充分やる価値はあったと思います。



< 自然食品店は違う！ >

7店舗チェック。そのうちの健康自然食品を売る3店舗は扱う商品、客層が健康に重きを置いているので他店舗に比べると環境に対する取り組み方がやっぱり違うと思いました。他店舗で聞かれなかった事を書いています。

A店；全日本健康自然食品協会に属していて、私たちこそ環境問題のリーダーシップをとらねばと自負していました。月3回自腹を切って東京で講師を招き同業者の資格基準を環境問題を含め検討中。レジ袋の件では布袋を大量に買って無料でわけたことがあるが常連の客ですら持参せず、現在はダイオキシンの出ないレジ袋を使用している。裂けやすいので2枚重ねを要求する客も多い。詰換え商品の件では、ピンはリサイクルしやすいので仕入れの時は優先している。最近紙トレイを使った商品が増えてきた。こちらからもトレイがいるなら紙トレイにしてほしいと会

社に働きかけている。

B店；「私たちのような店が環境問題で他のスーパーに後れをとるようでは情けない。ちょうど今、従業員たちと店の有り様について真剣に考え、かえていこうと話し合ったところです。新しく変わったこの店を9月になったら見に来てほしい。このリサイクルチェックの内容は是非参考にさせて下さい。」そして、きっとあなたたちに役立つからと“環境ホルモン特集”の載った雑誌の最新号をくれた。

C店；最近ダイオキシンの出ないラップを置いたが近くの薬局で同商品を仕入れ値以下で売ったので売れなくて困った。良いものでも小さい店なので商売にならないこのラップはもう扱わないつもりだ。でも悪いとわかった商品は扱いません。カップ麺は危険と思ったのですべて置くのをやめました。

他の4店舗は小さな個人店でも自店でラップ包装をしていましたがこの3店舗はしていないようでした。



< 買う側のマナーも問題！ >

容器の店頭回収、はだか売りが普及しないのは買う側のマナーの悪さも原因の一つであることが分かった。<置いてもらいたい商品>についても、お店がリードし欲しい、と言っても売れないことには商売にならないので、「今売れるものを置きたい」というのが本音でしょう。ほんのひとにぎりのニーズが全体のニーズになるよう買う側の意識が変わらなければ.....（そのために何ができるか.....？）

結局、「いかなる市民もかれらにふさわしいスーパーしか持てない」ということでしょうか？

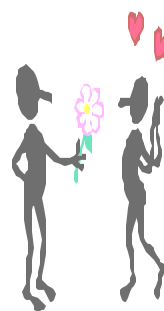
< 問題は山積！ >

“店全体での取り組みだから”（チェーン店全体）という姿勢にはちょっとがっかり。市民の意識をどう高めていくのかが問題かな。自治体への依頼も大切だと思いました。業者まかせが多いと思いますが、その業者がどうしているかも知りたくなりました。問題になりそうな包装はまだまだ多いと感じました。



< お店が変わる可能性あり？ >

店長に対して継続的に伝えていけば、少しずつ変えていけるのではないかという淡い期待。集まり、情報交換の他、アンケート調査のように現状を知ることが大切と痛感。口で言うのは易しく、行動をし続けるのは大変。人の熱意で皆動いた。感謝！



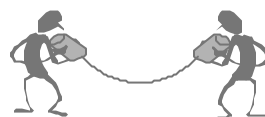
< やり方したいでゴミはまだまだ減ります！ >

調査が短時間で行ったのであまりくわしくは聞けませんでした。野菜・果物類はほとんどがそのまま売っているのを見ますが、切った物とかまとめていくらという時はトレーやラップにつつま時があります。

自分を含めてですが、まだまだゴミに対しての意識が薄いように感じましたし、少し離れたところに大型のスーパーができたりすると個人でやっている店は本当に大変だと思いました。回収についても考えているけども.....という感じでした。スーパーの袋も生ゴミなどを入れてゴミに出すからリサイクルになると思っている方もいらっしゃいました。息子が夏休みの研究でゴミについて50軒の家にアンケートをお願い致しましたが、資源回収に出したり回収場所をもっと利用すればゴミはまだまだ減ると思いました。

とても勉強になった。若い店長では売り上げを伸ばすのに追われていて環境問題に取り組む余裕がないみたい。

不必要なまでのラップ、トレー、ゴミを買ってゴミで困っている状態よね。消費者の選択幅が少ない。



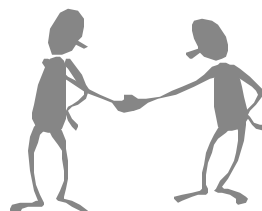
若い店長が多いから私たちの呼びかけも大切

厚い壁を感じるし、小さい力ではどうにもならないと思うが、それだけ努力が必要なのよね。

ゴミは有料にすべき。新聞紙なんか新聞社で回収すればよいのに。

店の力は小さい。卸業者、製造会社への働きかけがないとね.....。

カレー異物混入事件後からかしらアボガドにラップされていたけれどトレー使用が逆戻りしそう。



<一人よりみんなでチェックすれば.....>

一人で調査に行くより友達を誘って行くことでゴミ問題の関心も広がっていくことを実感しました。関心から実行へと継続させていくには？私なりに話題にしていこうと思います。ゴミの回収日の新聞紙が気になって仕方ないのです。



<生協だってもうひと工夫がほしい！>

生協について 普通のスーパーと比べると、環境問題を年頭に置いた品ぞろえ、特にシャンプー類、洗剤類の詰換え商品が多く、再生紙トイレットペーパーも数多くあった。でも「再生紙」の表示をもっと大きく目立つように工夫してほしいと思った。

ある中型店について 環境に配慮して物を売るといより、いかに客受けする物を置くか、とにかくたくさん売ればよい、売り上げが伸びればよいということを重視しているようだ。

<いろいろな事がわかりました。この次は.....>



まず対応は行く店、行く店でそれぞれだったこと。ぶっきらぼうな対応、理解ある対応、そして環境に配慮していないことがまるで正しいかのような訳がわからない自信ある対応、と担当される人によって大きな差があった。そしてやった感想はグループ経営をしているスーパーなどは（静岡にはかなり多いと思うが.....）、グループ自体で購入する品物を決めるため店個々は決められた品物を販売するだけにとどまっているという現実があることは非常に難しい現実だと思った。環境に配慮した品物を扱ってもらおうとか考えたら、グループ自体に話しに行かなければならない。逆に言えばグループ自体で動いてもらえば、いっきに全店で変えてもらうことも可能ということでもある。また包装の部分は各店で担当しているため、各店によってかなり違いが出ていた。包装部分は青果を中心に見たが野菜のバラ売りなどには傷がつくなど負の部分も多く消費者意識の向上が必要ということもあった。包装部分は、できる商品からやっていく、いらぬ包装はできるだけやめるといったことが必要だ。

環境に配慮した商品ということで今回は再生紙、塩ビ、詰換え商品という店を見てきたが特に詰換え商品の部分で洗剤などはスーパーなどではほとんど合成洗剤であった。いくら詰換え商品にしても入っている商品が環境に悪いのでは話しにならない。次ぎはこの項目も入れるべきではないか？

最後にあるスーパーの青果担当の人の会話の中でキュウリはバラ売りの方がラップ包装したものよりも、かなりよく売れるということをしり驚きだった。（そのかわり傷みなどが早く売り物にならない商品も多いらしい）

<疲れちゃったけど、牛乳パックの回収箱が再度店頭に並んだのは私達の成果かなあ.....>



生協、Aコープ、K店などわりと大型のスーパーを友達と回りました。とても長時間私達とはなしてくれる店長さんが多く、どこも会社の方針や社長さんに誇りをもち会社から指示されてる今の仕事に疑問はもっていないし“売り上げ”をのばすことに一生懸命なんだったってわかりました。野菜の鮮度を保つのに消極的と積極的があり、消極的というのは仕入れたものをなるべく早いうちに売ること、積極的鮮度保存の技術を使えば一ヶ月、野菜はピンピン、みずみずしいものを店に出せると教えてくれた店長さん。この前とうもろこし一本百円で売っていたけれど、一ヶ月前にとれたものかと思ったら買う気がしなくなりました。

今はエコブームだから積極的に取り組んでいこうと言いつつ一ヶ月の電気料が数百万円？なんだかなあ.....。ニコニコ私達の話しを聞いてくれたけれど大量仕入れ、大量消費をめざすスーパー側とは相容れないものがあるにつくづく感じました。でもその点生協はある程度お客さんの質が特定できるからお店側も楽なんじゃないかなあと思いました。消費者の中には私達みたいにこだわって買ってる者だっているんだと、わかってもらおう！とはりきって出掛けたりサイクルチェックでしたが、はっきり言って店長さんの話しを聞いて疲れちゃいました。

でも一度なくなった牛乳パックの回収箱が再度店頭にならんだのは私達の成果かなあ.....。

リサイクルチェック 全項目回答一覧表

回答37店舗中の計				[1]過剰包装	[2]再利用	[3]リサイクル						[4]環境商品						[5]お店のゴミ環境対策							
				11		8	6	22	4	4	1		5.1	2.8	6	5	2.3	1.0		20	16	25	3	25	
				レジ袋対策	はだか売り	リターナル	詰換え商品	店頭回収				回収ルート	再生紙トレベ	古紙入ティッシュ	再生品販売	非塩ビラップ	生ゴミの処理		通い箱	発泡スチロール	ダンボール	非塩ビの業務ラップ	レジにゴミ箱	その他	
No	お店	地域	対応	種類数	種類数	種類数	牛乳パ	トレイ	ペット	アル缶	スチ缶	ビン	?種中?		?種中?		ルート	方法							
1	サカキ千代田	東部	副店長	なし	17	6							独	5	1		1	1	業者						
2	シズオカヤ	東部		スタ	9	1	4							3	1		3	1	業者						
3	スーパーセナ	東部		なし	23		6						自	7	3		7	1	業者	不明					
4	東海マート唐瀬	東部	店長	なし	12		33						独・自	4	2				業者	不明				非塩ビラップ に変える予定	
5	富士屋瀬名	東部		なし	16		5						自	2	1				業者	不明					
6	モツキ瀬名	東部		なし	14		6						焼却	2	1				業者	焼却					
7	カミナリヤ	中心																							
8	さわみつパルエ	中心	店長	なし	18														業者	焼却					
9	静鉄安東	中心		なし	9		2						自	2	2		1	1	業者	不明					
10	静鉄音羽町	中心		なし	14		6						自	3	2		1	1	業者	不明					
11	静鉄新静岡セ	中心		なし	21	2	1						自				2	1	業者	不明					
12	自然キャロット	中心		なし		1	1										1	1	自治						
13	十一屋本店	中心		なし	1														自治						
14	生協城北	中心		10円	15	2	94						独	16	12		1	1	業者	不明					
15	大恵(自然)	中心											独				1	1	自家						
16	富士屋緑町	中心	店長	なし			3						自						業者	不明					
17	AJ-フ長田	長田		なし	15	1	3						自	2	1		2	0	業者	不明					
18	スバ-まるじゅう	長田		なし	9									4	3				業者	焼却					
19	生協丸子	長田		10円	4								独	5	5		2	2	業者	焼却					
20	生鮮市場鎌田	長田		なし	23		5						自	2	1				業者	焼却					
21	生鮮市場みずほ	長田		なし	18								自	2	2				業者	焼却					
22	田子重下川原	長田		なし	18		6						独・自	8	4				業者	焼却					
23	東海マート川原	長田		なし	20		6						独・自	6	3		3	0	業者	不明					
24	東海マートミヤ	長田		なし	14		3						その他	2	1		2	0	業者	不明					
25	ア-ランド 丸子	長田	店長	なし	13								回収だけ	5	3		2	1	業者	不明				考える暇がない	

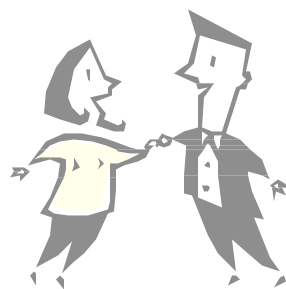
リサイクルチェック はだか売り集計表

回答37店舗中の計		28	27	23	22	20	19	18	18	16	14	13	13	13	12	12	11	10	9	9	9	8	8	7	6	6	6	5	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
回答店舗		No	お店	地域	計																																											
		1	キミツ千代田	東部	17																																											
		2	シズオカヤ	東部	9																																											
		3	スーパーセナ	東部	23																																											
		4	東海マート唐瀬	東部	12																																											
		5	富士屋瀬名	東部	16																																											
		6	キツキ瀬名	東部	14																																											
		7	かみナリヤ	中心																																												
		8	さわみつハル	中心	18																																											
		9	静鉄音羽町	中心	14																																											
		10	静鉄新静岡	中心	21																																											
		11	静鉄ストア安東	中心	9																																											
		12	自然キャロット	中心																																												
		13	十一屋本店	中心	1																																											
		14	生協城北	中心	15																																											
		15	大恵(自然)	中心																																												
		16	富士屋緑町	中心																																												
		17	Aコープ長田	長田	15																																											
		18	スーパーまるじゅう	長田	9																																											
		19	生協丸子	長田	4																																											
		20	生鮮市場鎌田	長田	23																																											
		21	生鮮市場みずほ	長田	18																																											
		22	田子重下川原	長田	18																																											
		23	東海マート川原	長田	20																																											
		24	東海マートミヤ	長田	14																																											
		25	フードランド丸子	長田	13																																											

リサイクルチェック はだか売り集計表

回答37店舗中の計				28	27	23	22	20	19	18	18	16	14	13	13	13	12	12	11	10	9	9	9	8	8	7	6	6	6	5	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
回答店舗				大根	キャベツ	キウイ	リンゴ	キュウリ	パナナ	アスパラ	みかん類	ブロッコリー	枝豆	スイカ	トウモロコシ	ナス	メロン	グレープフルーツ	ネギ	レタス	シヨウガ	カブ	サツマイモ	セロリ	葉しょうが	アボガド	トマト	カボチャ	パイナップル	ほうれん草	レモン	みつば	オランダパプリカ	小松菜	大根菜	タマネギ	ニンニクの芽	グリーンリーフ	クレソン	じゃがいも	とうがん	ニラ	やしの実	甘夏	大葉	ゴボウ	ニンジン	パセリ	ピーマン	ぶどう	ライム	わさび
No	お店	地域	計																																																	
26	マルカバ 1	長田	8																																																	
27	ACOP 高松	駅南	17																																																	
28	自然堂	駅南																																																		
29	スーパー 安東	駅南	21																																																	
30	スーパー 小沢中田	駅南	8																																																	
31	トポス	駅南																																																		
32	イチツキ 大谷	駅南	15																																																	
33	イチツキ 小鹿	駅南	7																																																	
34	スーパー 5 1	麻機	10																																																	
35	スーパー 北部	麻機	11																																																	
36	スーパー 山金	麻機	11																																																	
37	ヤギ	麻機	12																																																	
38																																																				
39																																																				
40																																																				
41																																																				
42																																																				
43																																																				
44																																																				
45																																																				
46																																																				
47																																																				
48																																																				
49																																																				
50																																																				

発行 1998年10月10日
「ゴミゼロプラン静岡」市民ネットワーク



「ゴミゼロプラン静岡」市民ネットワークとは？

1997年10月に静岡大学で行われた地球温暖化防止京都会議に向けてのシンポジウムの「ゴミ問題・リサイクル分科会」の参加者から生まれた市民団体です。

毎月、静岡市の第2土曜日午前10時～12時までアイセル21の会議室を借りて定例会を行っています。定例会は97年11月よりすでに11回行いました。参加は誰でも参加することができます。参加者は定例会の度に会場費として百円を払うだけで今のところ会費制をとっていません。

11回の定例会では最低6名～最高26名、平均14.5名の参加者がいます。参加された方はすでに70名近くおられます。現在は会員制もとってありません。

定例会では「島田の生ゴミ集団回収の実践の教訓」「製紙会社見学を通して本当に環境運にやさしいトレット・パ-とは?」「ペットボトルのリサイクルの問題点」「ダイオキシン・環境ホルモンの恐怖」等の学習会の開催や、このリサイクルチェック、市長選でのゴミ問題アンケートの実施等を行ってきました。

通信は毎月B5の裏表に書かれたものを発行しています。しかし、通信発行に関しては力不足で参加者のうちFAXのある人にはFAXで通信を流し、共同購入の団体である「れんげ畑」と「ぐるーぷ・みるめ」の協力で毎月共同購入の会員に配布をさせてもらっています。代表、役員も今のところありません。参加者の自由な発想・行動でゴミ問題の取り組みのネットワーク・広場を目指しています。

参加者は浜松、島田、藤枝、焼津、清水からもおられますが静岡市の方が中心です。当初は「.....県民ネットワーク」を名乗っていましたが、最近は遠慮して「.....市民ネットワーク」とさせていただいています。



連絡先 壺阪道也 〒421-0111 静岡市丸子新田 277-4

TEL・FAX 054-257-3177 Email mirai2@bj.mbn.or.jp

